



### 西部児童センター こどもフェスティバル 大盛況でした！！

10月15日土曜日、西部児童センターで、毎年恒例の「西部児童センターこどもフェスティバル」が開催されました。お天気にも恵まれ、約640人の参加がありました。

オープニングは、総勢21人による「よさこい」。大迫力のよさこいに大きな拍手があがっていました。館庭では、射的、ボウリング、ストラックアウトなどに、子どもたちの長い列ができていました。館内では、ビー玉ネックレスやぶんぶんごま作り、わたあめやポップコーンコーナーなどが出店。途中で完売御礼となるコーナーもありました。

80人以上のボランティアさんにも協力いただき、地域全体で盛り上がりました。参加した親子のキラキラした笑顔が印象的なおまつりでした。



### 地元企業から科学を学ぶ

10月23日曜日、中央公民館で「サイエンスデイ in 多賀城」が初めて開催されました。

約100人の子どもたちが参加。市内の企業の持つ科学・技術のノウハウを子ども達が五感で体験できる一日となりました。ゼライス(株)、ソニー(株)、東北電力(株)、(独)ポリテクセンター宮城、理研食品(株)の多賀城工場地帯連絡協議会に加盟する5企業が、体験型のプログラムとして企画しました。

参加した子どもたちは、講師の企業の方のお話に目を輝かせていました。終了後には、「作ることが楽しかった。」「いろんな実験ができてうれしかった。」「エネルギーの大切さが分かった。」「電気を大切に使用したいと思った。」「乾電池の中身が知れてよかった。」「ワカメのパワーのすごさが分かった。」などといった大満足の声が聞かれました。多賀城の地元企業の科学力のすばらしさに感動のイベントでした。



### 「わたしの子育て」から「地域の子育て」へ

10月22日土曜日、多賀城市市民活動サポートセンターで「ハッピーママサロン」を開催しました。周りの協力を得ながら、子育てしやすい環境をつくるために、ママたちができることを考えました。

ゲストの新田 mama\*cafe 代表眞野美加さんからは、すぐに取り組めることとして「周りに想いを伝えること」「地域行事に参加し知り合いを増やすこと」などのお話がありました。「今まで受け身でしたが、自分から動いてみようという気持ちが沸きました。」「自分のやりたいことを実現するための考え方が参考になりました。」など、子育て環境を自分からよりよく変えていけることに気付くきっかけとなりました。

※この記事は多賀城市市民活動サポートセンターの御協力により作成しました。



## 中学生と保育所児童の交流会

10月、笠神保育所で、東豊中学校3年生との交流会がありました。家庭科の授業として行われたものです。保育所の子どもたちは、中学生のお兄さん、お姉さんと遊んでもらえて大喜び。中学校の先生曰く「子どもが苦手だと言っていた生徒も実際にふれあうとすごく楽しんでいました。」とのこと。保育所はいつも以上に賑やかな笑い声に溢れていました。



## お子さんの発達に不安がある 家族を支援するために

10月24日月曜日、太陽の家で、発達障害の基礎知識とペアレントトレーニングの実践等といった内容の支援者向けの研修を行いました。ペアレントトレーニングは、子どもの「行動」に焦点をあて、その特徴を理解し、より効果的な対処法を学ぶことで、親子のコミュニケーションをよりスムーズにし、より良い親子関係を築き、親子それぞれの自己評価の低下を防ぐ目的で行います。東北福祉大学富澤弥生准教授の指導の下、約2時間、講義と模擬体験をしました。参加者は子ども役と大人役になり「ほめる」「指示を出す」を実践。親子をしっかりと支援していく基礎となる考え方と、支援者にとっての親子への寄り添い方なども改めて認識できた研修でした。



本日のメニュー：

- ①おにぎらず
- ②山形芋煮
- ③バナナの水切り  
ヨーグルトあえ

## COOPママとクッキング

10月24日月曜日、すくっぴーひろばで、みやぎ生活協同組合共同購入運営部さんに協力いただき、料理講座をしました。講師の曾田さんから、COOP商品を使った簡単な料理を学びました。「家で簡単に再現できるところが良かった。」など、参加者も簡単においしく作れた内容に大満足でした。



<ミニ情報>

日本で始めて味噌の工場を作ったのは、仙台藩主伊達正宗だった！

## 児童館で味噌づくり

10月21日金曜日、鶴ヶ谷児童館で「子育て講話&フリートーク(味噌作り)」がありました。

朴沢学園の調理科職員の月本麻美子さんを講師に、12人のママが仙台味噌を仕込みました。子供たちもお手伝いしてくれて仕込んだ味噌のお渡しは来年春頃とのこと。どんな味になるか今から楽しみにしている皆さんでした♪



## 保育所の楽しい一日を体験！

10月6日木曜日、志引保育所で、6組の親子が参加して、「朝のあつまり」「遊び体験」「給食の試食」といった、保育所生活の一部を体験しました。遊び体験では、0歳児と1歳児クラスの子どもたちと一緒に遊んだり、年長さんから歌の披露があったり、給食の前には、市栄養士を交えて、離乳食や幼児食にまつわるお悩み相談会もありました。そして、この日の給食メニューであるカレーライスとわかめの和え物を試食。調理室で作られた出来たての美味しい給食も食べて、大満足の保育所体験でした。

そだつ  
soda+

soda+(そだつ)は、「多賀城で楽しく育つ」ための、子育て世代応援のための情報誌です。子育てママやパパ達と一緒に作り上げます。  
soda+は、「soda(育つ)と「t(多賀城のt)を掛け合わせた言葉です。子どもが育つ、大人が育つ、だから、まちが育つ...をコンセプトに、これからも、素敵な情報発信をしていきます！